

真岡市 西沼地区

西沼めだかの郷環境保全会

地域のめざすべき方向

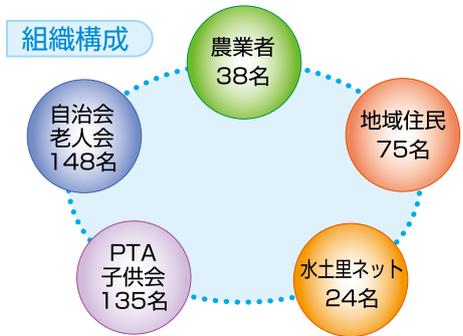
当地区は、西沼営農集団を中心とした土地利用型農業を展開するなど、農地集積が進んでいます。しかし、一方では、兼業農家の高齢化や混住化が進んでいることから、農村環境の保全に向けた地域全体の協力体制づくりが必要となっています。

そこで、自治会を中心として進めてきためだかの保全活動を核として発足させた「西沼めだかの郷環境保全会」の協働の取組を通して、地域農業や地域振興の目標実現をめざしていきます。

活動の対象

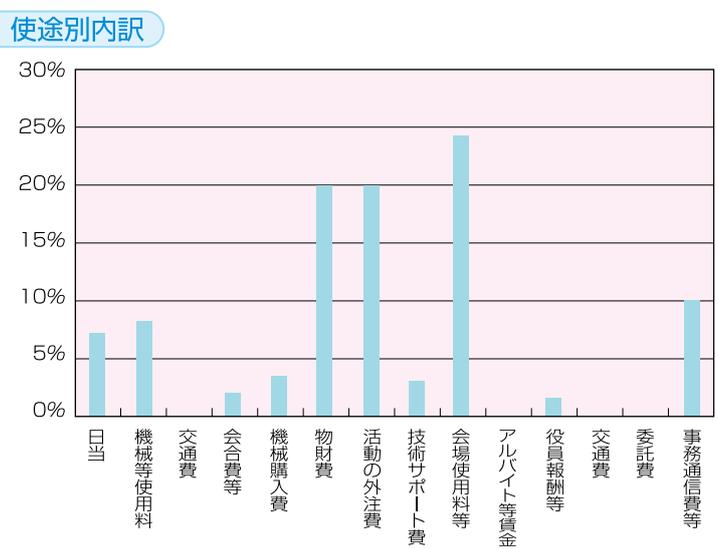
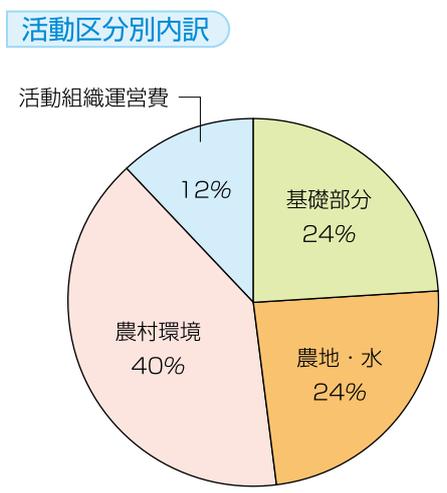
- 農用地 ……31.0ha
(うち、田…23.4ha/畑…7.6ha/草地-ha)
- 排水路 ……3,697m
- 用水路（開水路）…4,949m
- ため池 ……一箇所
- 農道 ……4,468m

組織の構成員及び主な活動計画



- 主な活動計画**
- 5月 共同作業計画・共同活動計画
保管理計画の作成/各施設の草刈り
 - 6月 めだか水路の草刈り
 - 7月 共同作業計画・活動計画/保管理計画の作成
 - 8月 めだか池観察会
 - 9月 水路・農道の草刈り
 - 10月 各施設の点検・機能診断/めだか水路の泥上げ
 - 2月 農地の除れき
 - 3月 通水試験の実施

支援交付金の使途



現在までの主な実践活動



- 活動名 会議・打合せ
- 参加者 農業者 16名
非農業者 6名
- 内容 活動計画づくりのための話し合い
- 交付金の支出 日当 11,000円
その他 2,500円

- 活動名 農地・水向上活動
- 参加者 農業者 38名
非農業者 92名
- 内容 水路・道路の適正保全のための草刈り
- 交付金の支出 日当 50,000円
使用料 21,500円



- 活動名 農村環境向上活動
- 参加者 農業者 38名
非農業者 87名
- 内容 小学生も参加しての生き物調査
- 交付金の支出 物材費 38,828円
技術サポート費 10,000円

代表者・参加者の声

代表者

孫の代までよい環境が残せるように、地域のきずなを大切にしながら、元気な農業とメダカの保存が持続できる地域づくりを目指していきます。

参加者

地域の活動が多いので大変ですが、非農家も参加しているため、地域としてのまとまりが出来ました。子供たちは、めだかの保護活動等の生態系学習を楽しみにしています。